

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院泌尿器科で実施している研究へご協力をお願い

**1. 研究課題名**

ロボット支援膀胱全摘除術（RARC）における体腔内尿路変向術（ICUD）の learning curve に関する研究

**2. 対象となる方**

2020年1月から2028年3月までに当院泌尿器科においてロボット支援膀胱全摘除術および体腔内尿路変向術を受けられた患者さん

**3. 研究の目的**

ロボット支援膀胱全摘除術における体腔内尿路変向術（ICUD）は、手術手技の習熟に一定の learning curve が存在することが知られています。本研究では、手術を複数のステップに分割し、各ステップの所要時間および症例間のばらつきを解析することで、初心者術者が停滞しやすい手術ステップを同定し、その要因を明らかにすることを目的としています。これにより、安全かつ効率的な手術教育の確立に寄与することを目指します。

**4. 研究期間**

倫理審査委員会承認後 ～ 2028年3月31日

**5. 研究に使用する試料・情報の種類**

診療情報等：年齢、性別、手術日、手術時間、各手術ステップの所要時間、術後経過、合併症の有無、既往歴 等

**6. 研究組織**

当院のみでの研究になります。

**7. 研究責任者**

広島市立広島市民病院 泌尿器科 主任部長 小林泰之

**8. お問い合わせ先**

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、研究番号を付与して管理したうえで使用し、

患者さんを特定できない形で取り扱います。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 泌尿器科 小林泰之